

令和3年度

御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

04御監第178号の2
令和4年8月22日

御殿場市長 勝又正美 様

御殿場市監査委員 榊原敏彦
御殿場市監査委員 高橋靖銘

令和3年度御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和3年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和3年度御殿場市原里財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和3年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和4年7月4日から8月19日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、収入率及び執行率は 99.95% ~ 99.99%の場合 99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,052,650,000	1,041,713,000	10,937,000	1.0
	補 正 予 算 額	162,623,000	130,619,000	32,004,000	24.5
	予 算 現 額	1,215,273,000	1,172,332,000	42,941,000	3.7
歳 入	調 定 額	1,252,409,375	1,172,405,766	80,003,609	6.8
	歳 入 決 算 額	1,252,409,375	1,172,405,766	80,003,609	6.8
	対 予 算 現 額 収 入 率	103.1	100.0	3.1	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	956,703,431	853,711,061	102,992,370	12.1
	執 行 率	78.7	72.8	5.9	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	258,569,569	318,620,939	△ 60,051,370	△ 18.8
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	295,705,944	318,694,705	△ 22,988,761	△ 7.2
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	295,705,944	318,694,705	△ 22,988,761	△ 7.2
	単 年 度 収 支	△ 22,988,761	121,462,114	△ 144,450,875	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,052,650千円で、補正予算額 162,623千円を加えた最終予算額は 1,215,273千円となり、前年度に比べ 42,941千円(3.7%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,252,409千円、歳出総額 956,703千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 295,706千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 295,706千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 22,989千円の赤字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,252,409千円で、前年度に比べ 80,004千円(6.8%)増加している。
収入率は、予算現額に対し 103.1%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 894,704千円(構成比 71.4%)、繰越金 318,695千円(同 25.5%)である。

増加した主なものは、繰越金 121,462千円(61.6%)である。

減少した主なものは、基金繰入金 81,785千円(皆減)である。

① 繰越金が増加したのは、前年度繰越金が増加したためである。

② 基金繰入金が減少したのは、財政調整基金の取り崩しを行わなかったためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 877,933千円で、歳入総額の 70.1%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 956,703千円で、前年度に比べ 102,992千円(12.1%)減少している。
執行率は 78.7%で、前年度に比べ 5.9ポイント上回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 552,257千円(構成比 57.7%)、財産管理費 347,019千円(同 36.3%)である。

増加した主なものは、財産管理費 270,861千円(355.7%)である。

減少した主なものは、繰出金 160,713千円(22.5%)である。

① 財産管理費が増加した主な要因は、財政調整基金元金積立金が増加したためである。

② 繰出金が減少した主な要因は、健康福祉部事業繰出金(税込減に係る臨時繰出金)等の増加があったものの、教育部事業繰出金(小・中学校教育コンピュータ整備事業、小学校環境整備事業(朝日小学校)、中学校環境整備事業(南中学校))、総務部事業繰出金(新型コロナウイルス感染症対策推進基金積立金)等の減少が上回ったためである。

不用額は 258,570千円で、前年度に比べ 60,051千円(18.8%)減少している。

不用額の主なものは 予備費 207,062千円、繰出金 29,898千円である。

なお、予備費を除く不用額は 51,508千円で、前年度に比べ 68,301千円(57.0%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係	552,257,448	712,970,314	△ 160,712,866	△ 22.5
人 件 費 関 係	21,790,862	21,147,664	643,198	3.0
選 挙 関 係	0	0	0	—
合 計	574,048,310	734,117,978	△ 160,069,668	△ 21.8

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	800千円
・総務部関係	4,555千円
・市民部関係	62,614千円
原里地区広場土地借上料	16,225千円
原里地区広場指定管理料	16,028千円
地区まちづくり事業補助金	13,668千円
・健康福祉部関係	93,281千円
税込減に係る臨時繰出金	75,000千円
地区敬老会事業補助金	8,953千円
・環境部関係	38千円
・産業スポーツ部関係	9,273千円
・都市建設部関係	230,327千円
道路改良事業（道路新設改良・地域関連道路 外）	163,006千円
新東名高速道路側道工事費負担金	35,957千円
道路改良事業（舗装補修・応急修繕 外）	14,679千円
原里市民の森整備事業	8,586千円
・教育部関係	142,259千円
税込減に係る臨時繰出金	75,000千円
地区地域づくり事業補助金	15,581千円
小・中学校教育コンピュータ整備事業	21,562千円
・消防本部関係	2,765千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	6,186千円
・公共下水道事業関係	124千円

(6) 予備費(議決予算額 207,062千円)は、財産管理費に 70,162千円充用した。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	5,763,833.69	5,763,833.69	0.00	—
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—
建 物 (非 木 造) (延 面 積)	197.12	197.12	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

① 土地

土地の年度末総面積は 5,763,833.69m²で、年度中の増減はなかった。

② 建物

建物(非木造)の年度末総面積は 197.12m²で、年度中の増減はなかった。

(2) 山林

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	1,174,462.61	1,174,462.61	0.00	—
	分 収 (m ²)	1,200,603.00	1,200,603.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	2,375,065.61	2,375,065.61	0.00	—
立木の推定蓄積量 (m ³)	37,213.00	37,128.00	85.00	0.2	

① 山林

山林の年度末総面積は 2,375,065.61m²で、年度中の増減はなかった。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 37,213.00m³で、前年度に比べ 85.00m³(0.2%)増加している。この増加の要因は、生育による自然増加等である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
株 券	108,000	108,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 108千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
物 品	9	9	0	—

物品は年度末現在 9品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
財 政 調 整 基 金	1,927,726,162	1,657,123,403	270,602,759	16.3

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 1,927,726千円であり、前年度に比べ 270,603千円(16.3%)の増加となった。この内訳は、基金元金 270,000千円及び基金利子 603千円(うち債権利子 200千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
2 財産収入	894,806,000	895,648,127	895,648,127
1 財産運用収入	894,554,000	895,323,289	895,323,289
1 財産貸付収入	894,153,000	894,703,790	894,703,790
2 利子及び配当金	401,000	619,499	619,499
2 財産売払収入	252,000	324,838	324,838
1 不動産売払収入	1,000	0	0
2 生産物売払収入	250,000	324,838	324,838
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	318,694,000	318,694,705	318,694,705
1 繰越金	318,694,000	318,694,705	318,694,705
1 繰越金	318,694,000	318,694,705	318,694,705
5 諸収入	1,771,000	38,066,543	38,066,543
1 預金利子	1,000	9,917	9,917
1 預金利子	1,000	9,917	9,917
2 雑入	1,770,000	38,056,626	38,056,626
1 損害補償料	795,000	37,041,726	37,041,726
2 雑入	975,000	1,014,900	1,014,900
合 計	1,215,273,000	1,252,409,375	1,252,409,375

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
71.5	100.1	100.0	0	0	842,127
71.5	100.1	100.0	0	0	769,289
71.4	100.1	100.0	0	0	550,790
0.1	154.5	100.0	0	0	218,499
0.0	128.9	100.0	0	0	72,838
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.0	129.9	100.0	0	0	74,838
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
25.5	100.0	100.0	0	0	705
25.5	100.0	100.0	0	0	705
25.5	100.0	100.0	0	0	705
3.0	—	100.0	0	0	36,295,543
0.0	991.7	100.0	0	0	8,917
0.0	991.7	100.0	0	0	8,917
3.0	—	100.0	0	0	36,286,626
2.9	—	100.0	0	0	36,246,726
0.1	104.1	100.0	0	0	39,900
100.0	103.1	100.0	0	0	37,136,375

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	30,428,000	28,681,557	3.0	94.3
1 議会費	30,428,000	28,681,557	3.0	94.3
1 議会費	30,428,000	28,681,557	3.0	94.3
2 総務費	395,628,000	375,764,426	39.3	95.0
1 総務管理費	30,971,000	28,745,345	3.0	92.8
1 一般管理費	30,971,000	28,745,345	3.0	92.8
2 財産管理費	364,657,000	347,019,081	36.3	95.2
1 財産管理費	364,657,000	347,019,081	36.3	95.2
3 諸支出金	582,155,000	552,257,448	57.7	94.9
1 繰出金	582,155,000	552,257,448	57.7	94.9
1 繰出金	582,155,000	552,257,448	57.7	94.9
4 予備費	207,062,000	0	—	—
1 予備費	207,062,000	0	—	—
1 予備費	207,062,000	0	—	—
合 計	1,215,273,000	956,703,431	100.0	78.7

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	1,746,443	1,746,443
0	1,746,443	1,746,443
0	1,746,443	1,746,443
0	19,863,574	19,863,574
0	2,225,655	2,225,655
0	2,225,655	2,225,655
0	17,637,919	17,637,919
0	17,637,919	17,637,919
0	29,897,552	29,897,552
0	29,897,552	29,897,552
0	29,897,552	29,897,552
0	207,062,000	207,062,000
0	207,062,000	207,062,000
0	207,062,000	207,062,000
0	258,569,569	258,569,569

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 使用料及び手数料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
2 財産収入	895,648,127	71.5	891,606,861	76.0	4,041,266	0.5
1 財産運用収入	895,323,289	71.5	891,598,831	76.0	3,724,458	0.4
1 財産貸付収入	894,703,790	71.4	891,015,231	76.0	3,688,559	0.4
2 利子及び配当金	619,499	0.1	583,600	0.0	35,899	6.2
2 財産売払収入	324,838	0.0	8,030	0.0	316,808	—
1 不動産売払収入	0	—	0	—	0	—
2 生産物売払収入	324,838	0.0	8,030	0.0	316,808	—
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	81,785,000	7.0	△ 81,785,000	皆減
1 基金繰入金	0	—	81,785,000	7.0	△ 81,785,000	皆減
1 基金繰入金	0	—	81,785,000	7.0	△ 81,785,000	皆減
4 繰越金	318,694,705	25.5	197,232,591	16.8	121,462,114	61.6
1 繰越金	318,694,705	25.5	197,232,591	16.8	121,462,114	61.6
1 繰越金	318,694,705	25.5	197,232,591	16.8	121,462,114	61.6
5 諸収入	38,066,543	3.0	1,781,314	0.2	36,285,229	—
1 預金利子	9,917	0.0	0	—	9,917	皆増
1 預金利子	9,917	0.0	0	—	9,917	皆増
2 雑入	38,056,626	3.0	1,781,314	0.2	36,275,312	—
1 損害補償料	37,041,726	2.9	800,556	0.1	36,241,170	—
2 雑入	1,014,900	0.1	980,758	0.1	34,142	3.5
合 計	1,252,409,375	100.0	1,172,405,766	100.0	80,003,609	6.8

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	28,681,557	3.0	28,516,370	3.3	165,187	0.6
1 議会費	28,681,557	3.0	28,516,370	3.3	165,187	0.6
1 議会費	28,681,557	3.0	28,516,370	3.3	165,187	0.6
2 総務費	375,764,426	39.3	112,224,377	13.1	263,540,049	234.8
1 総務管理費	28,745,345	3.0	36,066,094	4.2	△ 7,320,749	△ 20.3
1 一般管理費	28,745,345	3.0	36,066,094	4.2	△ 7,320,749	△ 20.3
2 財産管理費	347,019,081	36.3	76,158,283	8.9	270,860,798	355.7
1 財産管理費	347,019,081	36.3	76,158,283	8.9	270,860,798	355.7
3 諸支出金	552,257,448	57.7	712,970,314	83.6	△ 160,712,866	△ 22.5
1 繰出金	552,257,448	57.7	712,970,314	83.6	△ 160,712,866	△ 22.5
1 繰出金	552,257,448	57.7	712,970,314	83.6	△ 160,712,866	△ 22.5
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	956,703,431	100.0	853,711,061	100.0	102,992,370	12.1